

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

安芸市まち・ひと・しごと創生と好循環の確立事業

2 地域再生計画の作成主体の名称

高知県安芸市

3 地域再生計画の区域

高知県安芸市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、1947年の32,422人をピークとし、1960年までは人口3万人台を維持していたが、その後高度経済成長期等を通じて人口が減少し、2015年にはピーク時の54%にあたる、17,577人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、2040年には11,885人と、2015年比で67.6%、となる見込みである。

人口の減少は出生数の減少（自然減）や、進学や就職などで若者が市外へ流出（社会減）したことなどが原因と考えられる。

2000年以降の人口推移でみると、自然減少については、死亡数は250人／年から300人／年程度へと次第に増加している。一方で、出生数は170人／年から80人／年程度へ減少しているため、人口の自然減が加速する傾向にある。

社会減少について、転入・転出による移動量自体は、近年減少傾向にある。その差である純移動数はマイナス30／年からマイナス200人／年と年度により変動があるが、2018年の転入・転出の状況を見ると、20歳から29歳にかけての年齢層の出入りが大きく、卒業後の就職、結婚などによる出入りが多くなっているものと考えられる。

このように、生産・消費活動の中核をなす生産年齢人口の減少により、本市の経済の縮小がより進行すれば、若者の市外流出が増加し、将来に向けて、さらなる少子化と人口減少を引き起こし、負の連鎖を招くことになる。

基幹産業である農林業従事者は、2010年2,736人から2015年2,253人と17.7%

減少している。生産年齢人口の減少・高齢化等により担い手が不足し、園芸産地の衰退が懸念される。

また、本市の平均初婚年齢、50歳時未婚率は年々上昇しており、特に男性の50歳時未婚率は全国平均を大きく上回っている。このように未婚化・晩婚化が進行することによる合計特殊出生率の低下や、生産年齢人口の減少により、少子化が加速している。

これらの課題に対応するため、出会い・結婚・妊娠・出産・子育てまで一貫した総合的な支援等を図り自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定したしごとの場の創出や安心して暮らすことができるまちづくり等を通じて、社会減を抑制する。

これらの達成に取り組むため、次の4つの基本目標を掲げる。

- ・基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- ・基本目標2 安芸市へ新しい人を呼び込む
- ・基本目標3 安心して結婚、出産、子育てができるまちをつくる
- ・基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	施設野菜の生産量	17,634トン	18,525トン	基本目標1
	第一次産業新規就業者数	18人	56人 (2020-2024 年度累計)	基本目標1
イ	観光客入込客数	278,659人	300,000人	基本目標2
	移住者数(20~34歳)	52人	250人 (2020-2024 年度累計)	基本目標2
ウ	平均初婚年齢(男性)	31.0歳	30.7歳	基本目標3

	平均初婚年齢（女性）	29.3歳	27.5歳	基本目標 3
	合計特殊出生率	1.70	1.80	基本目標 3
エ	まちづくり懇談会の開催	16地区	16地区	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

安芸市まち・ひと・しごと創生と好循環の確立事業

ア 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする事業

イ 安芸市へ新しい人を呼び込む事業

ウ 安心して結婚、出産、子育てができるまちをつくる事業

エ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

② 事業の内容

ア 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする事業

本市の地域資源を活用して、農林水産業、商工業、観光業等の振興を推進し、そこに次世代が魅力を感じる「しごと」と人材育成等の場をつくることで、若者を軸とする安定したしごとの場の創出を目指す事業。

【具体的な事業】

- ・園芸用ハウス整備事業
- ・新規就農トータルサポート事業 等

イ 安芸市へ新しい人を呼び込む事業

本市の豊かな自然環境や歴史文化等の資源を活用して、暮らしてよし、訪ねて楽しい地域づくり等に取り組み、安芸市に新しい人を呼び込み、交流や

移住の促進を目指す事業。

【具体的な事業】

- ・空き家バンク運営事業
- ・お試し滞在住宅管理運営事業 等

ウ 安心して結婚、出産、子育てができるまちをつくる事業

出会いから結婚・出産・子育てに至るまでの一貫した視点で、結婚や安心して子育てができる生活支援に取り組み、出産や子育て等に関する不安の解消を図り、結婚・出産・子育ての希望を叶える事業。

【具体的な事業】

- ・出会いの場創出支援事業
- ・結婚新生活支援事業 等

エ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

高知県東部の中心地として、市街地においては、都市機能や住環境等の整備を図り、さらに、中山間地域においては、地域の活力づくりを推進し、次世代が安心して暮らせるまちづくりを目指す事業。

【具体的な事業】

- ・地域のキズナ向上事業
- ・中小企業者等経営支援事業 等

※ なお、詳細は第2期安芸市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

30,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度7、2月に、外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後、速やかに安芸市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで